

9つの将来目標と主な施策

1 笑顔あふれる 健やかなまち

- (継続)誘致病院運営推進事業 1,282万円
平成28年4月に開設した座間総合病院の安定的な運営のため、国有財産賃料として土地賃借料を計上。
☆財源内訳 一般財源 1,282万円
- (拡充)生活支援体制整備事業 2,014万円
平成28年度に設置した、生活支援などに係る情報共有や連携強化を図るための協議体を継続して運用すること、生活支援サービスに係る連携を担う生活支援コーディネータは、平成28年度に配置した第1層(市全体を担当)に加えて、第2層(日常生活圏域ごと)への配置を目指す。
☆財源内訳 国庫支出金 780万円
県支出金 390万円
繰入金 390万円
一般財源 454万円

2 支え合い 思いやりに満ちた やすらぎのまち

- (拡充)地域少子化対策推進事業 1,202万円
平成29年度から市内に在住する満1歳になるまでの児童と同居し、養育している保護者などに対して紙おむつなどの育児用品を支給。
☆財源内訳 一般財源 1,202万円
- (拡充)児童ホーム管理運営事業 1億5,122万円
平成30年度にひばりが丘南児童ホームをひばりが丘小学校で運営するための経費を計上。
☆財源内訳 分担金および負担金 32万円
使用料および手数料 4,190万円
国庫支出金 2,136万円
県支出金 2,136万円
一般財源 6,628万円
- (拡充)民間保育所整備助成事業 2億5,308万円
保育所利用定員を拡充するための整備を行う民間保育所に対して補助を行う。
☆財源内訳 国庫支出金 2億8万円
県支出金 2,020万円
一般財源 3,280万円
- (拡充)生活困窮者自立支援事業 3,262万円
さまざまな事情により就労に向けた準備が整っていない生活困窮者に対し、一般就労に向けた準備としての基礎能力の形成支援などを行う「就労準備支援事業」を実施。
☆財源内訳 国庫支出金 2,120万円
一般財源 1,142万円

3 共に考え 共に歩む 安心のまち

- (新規)総合防災備蓄倉庫等整備事業 1,694万円
平成29年度に供用廃止予定の「旧消防庁舎」のうち、RC造2階建ての庁舎を総合防災備蓄倉庫として活用するとともに、併せて周辺設備の整備を実施。
☆財源内訳 市債 690万円
一般財源 1,004万円
- (継続)国際交流事業 1,032万円
姉妹都市米国人テネシー州スマーナ市へ座間市の国際親善大使として、青少年20人を派遣。
☆財源内訳 繰入金 892万円
一般財源 140万円
- (拡充)住民票等コンビニ交付事業 926万円
住民票の写しおよび印鑑登録証明書に加え、戸籍の全部(個人)事項証明書の交付を開始。
☆財源内訳 一般財源 926万円
- (拡充)災害対策経費 1,372万円
小学校2校に、災害時し尿一時貯留槽設置工事を実施。
☆財源内訳 一般財源 1,372万円
- (継続)新消防庁舎建設事業 15億1,901万円
平成29年度建設予定の新消防庁舎の建設工事および工事監理委託の実施、備品の整備など。
☆財源内訳 国庫支出金 5億6,990万円
繰入金 2億667万円
市債 4億4,350万円
一般財源 2億9,894万円
- (継続)消防本部消防車両更新事業 2,696万円
消防本部消防車両(支援車)の更新。
☆財源内訳 県支出金 1,086万円
市債 1,200万円
一般財源 410万円

4 のびやかに 豊かな心 はぐくむまち

- (継続)小学校施設整備事業 6,553万円
小学校施設長寿命化計画策定、屋上防水改修工事、給水管更生工事など。
☆財源内訳 市債 2,350万円
一般財源 4,203万円
- (継続)中学校施設整備事業 5,754万円
中学校施設長寿命化計画策定、屋上防水改修工事など。
☆財源内訳 市債 2,840万円
一般財源 2,914万円

目指すまちの姿「ともに織りなす 活力と個性 きらめくまち」の実現のため、「9つの将来目標」を立て、より効率的で質の高い行政サービスの提供ができるよう、目標に沿って次の通り事業を展開します。

- (拡充)中学校給食(選択式)導入準備事業 8,722万円
試行実施している中学校2校(東・栗原中学校)は引き続き実施し、早ければ2学期から中学校6校における給食(選択式)の本格実施に向け、準備を進める。
☆財源内訳 一般財源 8,722万円
- (拡充)学校図書館司書記置事業 1,617万円
学校図書館司書を非常勤職員として配置し、勤務日数を増加することにより、確かな学力を育てるとともに、学校図書館を活用した探究学習や読書活動を通して豊かな人間性を培う。
☆財源内訳 一般財源 1,617万円

5 暮らし快適 魅力あるまち

- (継続)小田急相模原駅前西地区市街地再開発事業 3億4,193万円
公共床などの実施設計、施設建築物工事。
☆財源内訳 国庫支出金 1億5,280万円
市債 4,200万円
一般財源 1億4,713万円
- (継続)緑化重点地区整備事業 6,533万円
こまつばら公園整備工事着手。
☆財源内訳 国庫支出金 3千万円
市債 2,850万円
一般財源 683万円
- (継続)住宅リフォーム助成事業 551万円
住宅リフォーム経費の一部を助成。
☆財源内訳 一般財源 551万円
- (継続)北部地区総合交通対策事業 3億7,603万円
市道5号線道路改良用地取得および歩道整備、物件補償。
☆財源内訳 国庫支出金 632万円
市債 3億3,240万円
一般財源 3,731万円
- (継続)南東部地区総合交通対策事業 4億7千万円
市道38号線道路改良工事、小松原交差点改良用地取得。
☆財源内訳 国庫支出金 1,457万円
市債 4億980万円
一般財源 4,563万円

6 きよらかな水 大切に守るまち

- (継続)雨水対策事業 2,306万円
浸水被害の軽減のため、桜田排水区の雨水整備事業を実施。
☆財源内訳 国庫支出金 243万円
市債 2,063万円
- (継続)ひばりが丘地区雨水災害対策事業 2,074万円
雨水排水対策工事着手。
☆財源内訳 市債 1,740万円
一般財源 334万円

7 地球にやさしい 活力あるまち

- (新規)地下水総合調査事業 1,563万円
平成29年度から5カ年かけて、地下水総合調査を基に三次元水循環解析モデルを更新し、地下水マネジメントを行う。
☆財源内訳 県支出金 1,563万円
- (拡充)資源物分別収集実施事業 1億7,740万円
再生不能の木製家具と割れたガラス瓶などの資源化により、ごみ減量を図る。
☆財源内訳 使用料および手数料 28万円
一般財源 1億7,712万円
- (新規)店舗リニューアル等補助事業費 300万円
売り上げの増加などに繋がる既存店舗などの改修・改装を行う事業者に対し、費用の一部を補助。
☆財源内訳 一般財源 300万円
- (継続)農業生産基盤整備事業費 1,351万円
座間農業振興地域整備計画に基づく市道新田宿59号線および市道四ツ谷12号線の整備。
☆財源内訳 県支出金 412万円
一般財源 939万円

8 未来志向 柔軟な発想 確かな行政経営

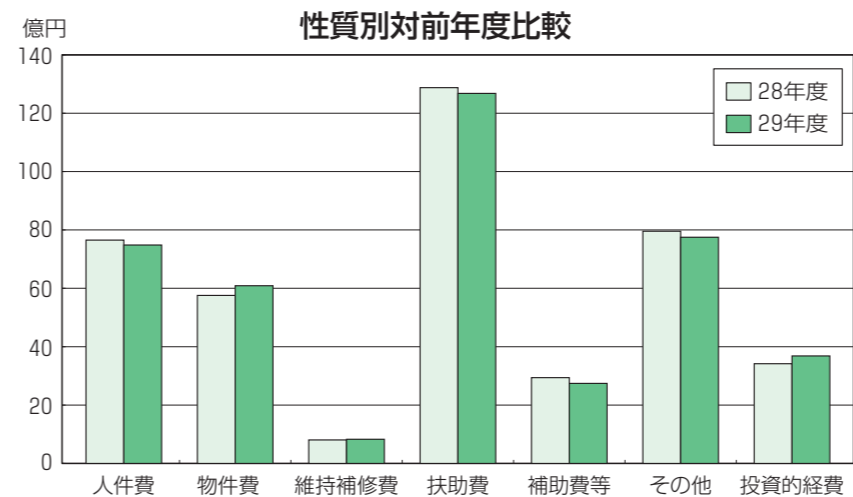
- (継続)ファシリティマネジメント推進事業 419万円
平成31年度を策定終了期間とする「(仮称)座間市公共施設再整備計画」の策定1年目。
☆財源内訳 一般財源 419万円
- (新規)軽自動車税管理システム導入事業 753万円
軽自動車税に関する業務をホストコンピュータからシステムパッケージに移行。
☆財源内訳 一般財源 753万円
- (新規)個人市民税賦課処理システム導入事業 2,678万円
個人市民税に関する業務をホストコンピュータからシステムパッケージに移行。
☆財源内訳 一般財源 2,678万円
- (新規)業務オンライン収納支援システム更新事業 2,219万円
市税収納に関する業務をホストコンピュータからシステムパッケージに移行。
☆財源内訳 一般財源 2,219万円

9 市民起点 確かな判断と行動 信頼される行政運営

- 計画推進のために必要な事業を継続

平成29年度会計別予算(▲はマイナス) (単位:千円)

区分	平成29年度	平成28年度	前年度予算との比較(伸比率)	
一般会計	41,268,762	41,414,501	▲145,739 (▲0.4%)	
特別会計	国民健康保険事業	16,061,068	16,303,352	▲242,284 (▲1.5%)
	介護保険事業	8,408,323	7,807,248	601,075 (7.7%)
	後期高齢者医療保険事業	1,410,183	1,332,081	78,102 (5.9%)
小計	25,879,574	25,442,681	436,893 (1.7%)	
会営企業	水道事業	3,318,473	3,318,988	▲515 (▲0.0%)
	公共下水道事業	4,489,910	4,567,611	▲77,701 (▲1.7%)
	小計	7,808,383	7,886,599	▲78,216 (▲1.0%)
合計	74,956,719	74,743,781	212,938 (0.3%)	



第四次座間市総合計画の目指すまちの姿「ともに織りなす 活力と個性 きらめくまち」の実現のため、基本構想に掲げた「9つの将来目標(政策)」の着実な推進を目指し、平成28年度予算の執行管理を徹底する中で、歳出の抑制を図り、執行残額を的確に把握した上で、3月補正に計上し、その中から生み出された財源の一部を財政調整基金へ積立てることにより、平成29年度当初予算の財源を捻出しました。
その結果、事業の統合など事情があるものを除き、総合計画の施策を具現化した実施計画事業を網羅することができました。

市民一人当たりの年間支出(カッコ内は対前年度増減額) 歳出合計317,113円

民生費	総務費	土木費	教育費
149,727円 (+207円)	38,245円 (▲4,591円)	27,779円 (▲1,189円)	26,262円 (▲4,488円)
衛生費	消防費	公債費	その他
25,122円 (▲58円)	24,580円 (+8,227円)	20,055円 (▲394円)	5,343円 (+109円)

●用語解説

歳入	税	市民税や固定資産税などの市に納められる税金
国庫支出金	国から交付される補助金や負担金など	
市債	公共施設の整備などをするとときに借りる市の借金	
県支出金	県から交付される補助金や負担金など	
地方消費税交付金	県に納められた地方消費税の2分の1に相当する額を、市町村の人口および従業員数で案分して、各市町村に交付されるお金	
地方交付税	国税として納められた後、地方公共団体の財政需要により配分される税金	
繰入金	積み立てられた基金などから引き出すお金	
諸収入	他の歳入科目に含まれない収入で延滞金、雑入など	
その他	使用料・手数料など	

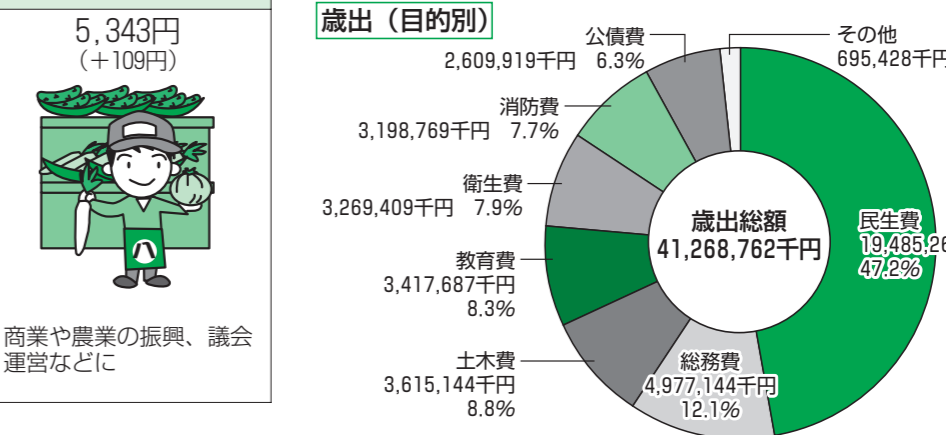
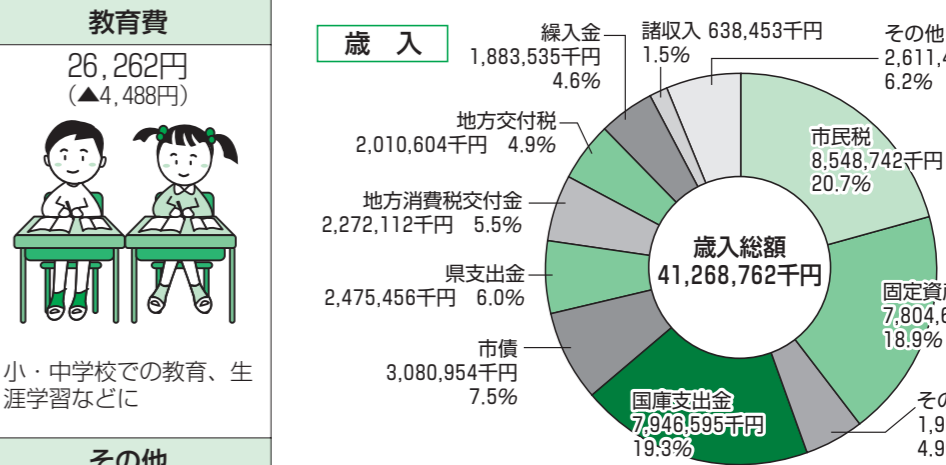
平成29年度当初予算が、3月の市議会定例会で可決されました。
一般会計の予算額は、41億2,687万6千円で、前年度当初予算額に対して0.4パーセント、1億4,573万9千円の減になりました。

歳入の根幹である市税収入は、前年度に対して1.8パーセント、3億4,198万6千円の減で、個人市民税の増収が見込まれるも

歳出は、新消防庁舎建設工事や道路の整備、民間保育所整備補助など普通建設事業を積極的に推進し、投

第四次座間市総合計画の目指すまちの姿「ともに織りなす 活力と個性 きらめくまち」の実現のため、基本構想に掲げた「9つの将来目標(政策)」の着実な推進を目指し、平成28年度予算の執行管理を徹底する中で、歳出の抑制を図り、執行残額を的確に把握した上で、3月補正に計上し、その中から生み出された財源の一部を財政調整基金へ積立てることにより、平成29年度当初予算の財源を捻出しました。

平成29年度 一般会計歳入歳出構成図



歳出(性質別)	項目	内容
人件費	市職員給与、市議会議員報酬などの経費	
	臨時職員賃金、業務委託料などの経費	
	公共施設などの効用を保全するための経費	
扶助費	生活保護、児童手当、医療扶助などに支出される経費	
	負担金、補助金、交付金などの経費	
その他	市の借金の元金と利子を支払うための公債費や一般会計と特別会計の間で相互に支出される繰入金などの経費	
	道路の整備や公共施設建設などのための経費	

※歳出(目的別)の用語については、「市民一人当たりの年間支出」を参照してください。

平成29年度当初予算総額
749億5671万99千円
担当 財政課 ☎046(57)8404 ☎046(57)8404